

令和6年度 子ども大学くまがや・なめがわ

1. 実施体制

子ども大学くまがや・なめがわ	学長	後藤 真太郎（立正大学研究推進・社会貢献センター長）
	副学長	
子ども大学くまがや・なめがわ 実行委員会	実行委員長	馬場 一嘉（立正大学総務部研究推進・社会貢献課長）
	実行委員 （関係団体）	立正大学、熊谷市、熊谷市教育委員会、滑川町教育委員会、埼玉県農業大学校
	問合せ先	立正大学総務部研究推進・社会貢献課 TEL：048-536-6019 E-mail：kshien@ris.ac.jp

2. 事業内容

開催回数	4回	開催期間	令和6年10月26日～令和6年12月14日			
参加者数	21名	内訳	小学4年生	名		
			小学5年生	12名		
			小学6年生	9名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	10月26日（土）	
		13：00～15：00	
生き方学	会場	立正大学熊谷キャンパス	
	講義名	「目の見えない人の伴走や伴歩を体験しよう」	
	講師	NPO法人ベアリスランニングクラブ	
			伴走に挑戦してみよう！
2 日目	開催日時	11月30日（土）	
		13：00～15：00	
はてな学	会場	熊谷市スポーツ・文化村くまびあ	
	講義名	「ケーブルテレビ探検隊！～テレビの作り方をしてみよう～」	
	講師	J:COM職員	
			大きな機材を使って撮影してみよう！

3. 実施内容

3 日目	開催日時	12月7日（土）	
		13：00～15：00	
は て な 学	会場	滑川町エコミュージアムセンター	
	講義名	「MYハニワを作ってみよう」	
	講師	滑川町教育委員会事務局 杉浦 直樹 先生	
			個性たっぷりのはにわを作ろう！
4 日目	開催日時	12月14日（土）	
		13：00～15：30	
は て な 学	会場	埼玉県農業大学校	
	講義名	「ミニ門松をつくろう！」	
	講師	川井 康正 先生	
			ちょうどいい時期に門松が完成したね！

4. 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	・知らないことがたくさんあって作るのも楽しかった。 ・目の見えない人の体験やハニワを作れて楽しかった。 ・初めてする事やハニワや門松の作り方を知れた。 ・いろいろな経験ができた。 ・滑川の友達や、違う学校の友達と話すことができた。 ・全部1つ1つの楽しさや、発見があった。 ・どれも知らないものが多かった。 ・学校で学べないことを学ぶことができた。 ・私の好きなものが多かった。 ・思い出に残るものがたくさんあった。 ・説明がとても分かりやすかった。
保護者の声 (感想)	アンケート実施せず